

第64回町村議会議長全国大会

## 大島理森衆議院議長祝辞

本日、第六十四回町村議会議長全国大会が開催されるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになった方々とその御家族に深く哀悼の意を表しますとともに、各地で未曾有の感染症対策の重責を担い、感染拡大の防止に懸命に取り組んでおられる地方自治体の皆様をはじめとする関係者の方々に対し、心から謝意を表します。

さて、町村議会の皆様は、地域住民の多種多様な意見を町政・村政に反映させることにより、町村における重要な意思決定や政策形成に貢献され、民主主義と地方自治の発展に寄与されています。近来、地方分権の進展に伴い、地方自治体の果たすべき役割と責任は年々重きを増しています。この現状の下、それぞれの地域の諸問題を自ら率先して解決することが求められている中、町村議会運営の重任を担い、地域の発展と住民福祉の向上のため、日夜、尽力されている皆様に敬意を表します。

我が国は本格的な人口減少・少子高齢化の時代を迎えており、その影響は町村において特に大きく、永く将来にわたり、ふるさとの地域社会を継承していくためには、現在に生きる私たちが次の時代の課題を見据えた施策を的確に講じていかねばなりません。これには、世代や性別などにかかわらず多様な方々が地方政治に参画することが不可欠であり、この点に鑑みましても、町村議会における深刻な議員のなり手不足を克服することは喫緊の課題であります。

昨年の本大会において、町村議会議員選挙に係る選挙公営の拡大、ビラ頒布の解禁等を求める要望決議が行われ、この要望に応じ、本年六月、公職選挙法が改正されました。町村議会において有為かつ多様な人材が活躍できるよう、衆議院といたしましても、町村議会の機能強化のための環境整備に向け、今後とも関係委員会等において審議・調査を尽くしてまいります。

結びに、町村議会議長の皆様におかれましては、議会運営の一層の向上に力を発揮され、町村の発展のため存分に御活躍になることを期待いたしますとともに、本大会の御成功と皆様のますますの御健勝をお祈りし、私のお祝いの言葉といたします。

令和2年11月25日

衆議院議長 大島 理 森